

エンドツーエンドのコミュニケーションセキュリティを実現する

Tectia SSH ソリューション





Tectia SSH ソリューション

個人情報保護法やJ-SOXのみならず、クレジットカード情報保護を目的とするPCI DSSの要件基準も満たすTectia製品は、政府関係機関、金融機関、大企業向けエンドツーエンドのコミュニケーションセキュリティソリューションとして高い評価を得ています。

Tectia製品を導入することにより、企業ネットワーク全体のデータ通信の機密保持と安全性を 確実にし、社内外双方のセキュリティリスクに対し、効果的な保護を実現できます。



エンドツーエンドの通信セキュリティを実現 Tectia SSH Client/Server

強力な暗号化と認証技術を利用することにより、セキュアな リモートアクセスとファイル転送を実現します。

Tectia SSH Client/Serverは、一般に利用されているTelnet やFTPの使い勝手はそのままに、エンドツーエンドのセキュア な通信を実現します。

● セキュアなファイル転送とデータ通信を実現

Windows、UNIX、Linux、IBMメインフレーム(z/OS)に対応 し、企業ネットワークのマルチプラットフォーム環境における統 一された設定操作が可能。

● 複雑な設定なしにセキュアな通信が可能

既存のアプリケーション、インフラを変更することなく、強力な 認証と暗号化でセキュアな通信を実現。

● FIPS140-2認定を取得

Tectiaの開発元であるSSHコミュニケーションズ・セキュリティ (Tectia社) は、Secure Shellプロトコルの開発元として世界的に有名です。

Tectia製品は、世界中の政府調達基準であるFIPS140-2認定済。

暗号化通信の監視と再生 CryptoAuditor

CryptoAuditorは、権限のある管理ユーザが利用する暗号化されたチャネル(RDP、SSH、HTTPs)をモニターし、 監査、調査を行うために設計された専用製品です。

CryptoAuditorは暗号化されたプロトコルを利用したユーザからのリモートアクセスをモニターし、セキュリティに対する脅威から企業ネットワークを効率的に保護します。

● リモート管理や操作アクセスのセキュリティ対策 SSH、RDP (リモートデスクトッププロトコル)、HTTPs トラフィックを透過的に監視 し、監査情報として完全保管。

■ ユーザの作業内容をすべて記録し、リプレイが可能 すべてのデータを暗号化されたファイルとして保存。あらゆる変 更や改ざんを防止。又記録された内容は動画データとして、再生

● 取得した監査証跡のインデックス化

取得した監査証跡の内容をインデックスしデータベース化を行い、文字列にて検索が可能。

● Webを利用したユーザ管理と設定

使い易いWebブラウザインターフェースで、直感的な操作が可能。 ユーザ毎のアクセス権、アクセス可能時間の設定。 LDAPやActive Directoryとの連携。

● ICAPサーバと連携

が可能。

ICAPサーバが実装されたDLP、アンチウィルスサーバと連携し、暗号通信されるコンテンツでもリアルタイムでの情報漏えい防止とマルウェア対策を実施。

● 特権共有アカウントを使用した個人の確認

管理者用にCryptoAuditor内部ユーザIDを作成し、特権共有アカウントを紐付けることにより、特権共有アカウントを利用した個人を確認することが可能。



様々な規制や業界標準に対応する セキュアな通信環境を提供

Tectia製品および、公開鍵秘密鍵の一元管理 Universal SSH Key Manager

企業規模で展開されるセキュリティソリューションの導入において問題となる運用と管理の一元化を実現します。

■ ユーザ認証用秘密鍵公開鍵の一元管理

TectiaSSHおよびOpenSSHの管理者が行ってきた、公開秘密鍵の複雑で手作業が要求される管理にかかる時間やコストを削減する、互換性及び拡張性の高いソリューションです。

Universal SSH Key Manager は、外部及び内部からの承認されない アクセスのリスクを削減し「見える化」やコンプライアンスへの対応を容易にします。

■ SSH Tectia ソリューションの一元管理

企業規模で展開されるセキュリティソリューションの導入において問題となる運用と管理の一元化を実現します。Universal SSH Key Managerを導入することにより、企業全体の Tectiaを一元的にWeb ブラウザから管理することができるため、運用コストを大幅に削減できるばかりでなく、セキュリティポリシーの徹底運用が容易となり、コンプライアンスの強化が図れます。

ファイル転送ログ機能によりファイル転送の履歴や、転送エラー、許可されていないアクセスについて調査でき、さらに統計情報を表示します。また、各人の役割に基づいたセキュリティ管理、職務の分離、必要最低限の権限付与等を実施できるように 設計されています。

● 既存のSSH環境に変更を加えずコネクションの信頼関係を検出

管理対象環境にある公開・秘密鍵の情報を自動的に収集し、 データベースを生成、信頼関係に関する可視性を提供。

● 収集したアカウントのユーザとIDを可視化

誰がどのサーバへ、どのアカウントを使用してアクセスする権限を持っているかに関するデータを作成し、そのデータに基づき権限を付与するためのルールを作成。

● SSHのユーザ鍵環境を管理、制御

公開鍵の管理(配布、更改、削除)、秘密鍵のライフサイクル管理(生成、更新、削除)を自動化。鍵の展開に関する、要求及び認可等の鍵管理プロセスを強制。

● ソフトウェアのアップデート、設定の展開や更新の一元 管理

クライアント、サーバのメンテナンスを一元的に管理。

● セキュリティポリシーの徹底管理

役割に基づくセキュリティ管理、職務の分掌、権限付与の一元 管理、個人による設定変更を排除。

● ログとレポート

管理者の作業ログ、システムのイベント、ファイル転送履歴ログを取得し監査証跡として利用可能。Secure Shellのログ、サマリーレポートを各フォーマットで出力。

● データベース

ビルトインでデータベースを用意。別途Oracleの使用も可能。

公開鍵の管理の分権/ワークフローの整備

User Portal

外部ユーザがアクセスに使用する公開鍵を管理し、セキュリティ及び 説明責任のコンプライアンスを達成するための製品です。公開鍵の管 理をUser Portalに委任することにより、Universal SSH Key Manager管理者の持つ権限の委譲が可能となります。また公開鍵の管 理ワークフローを整備し、権限を管理することで、環境上に煩雑に存 在する公開鍵における各種リスクを抑止します。

● 外部ユーザからのSSHユーザ鍵の管理

外部ユーザから公開鍵の管理(生成、配布、更改、削除)に関する権限を委譲しながらも、クレデンシャル管理のセキュリティを確立。

● 鍵作成ポリシーの強制

作成を要求する公開鍵に指定可能なアルゴリズム、鍵長等を制限することにより、セキュリティポリシーに準拠した鍵にアクセスを限定することが可能。

● バーチャルアプライアンス上での動作

容易かつ短時間での導入が可能。

スタンダード版

タイプ	製品名	対応OS	
サーバ	Tectia SSH Server Unmanaged	Windows, Linux (Red Hat, SUSE, Oracle), AIX, HP-UX, Solaris	
クライアント	Tectia SSH Client Unmanaged		
メインフレーム	Tectia SSH Server for IBM z/OS	Red Hat Enterprise Linux (s390) z/OS	
	Tectia SSH Server for Linux on IBM System z	SUSE Linux Enterprise Server (s390)	

管理

製品名	対応OS
Universal SSH Key Manager	Linux (Red Hat)
User Portal	Linux (Red Hat)

監査 / 監視

製品名	対応OS
Crypto Auditor	-

オプション

	製品名
Tectia プレミアムサポート	1 チケット
Tectia プレミアムサポート	3チケットパック

※本製品の仕様、価格等は予告なく変更する場合があります。

■ Tectia 及びTectia ssh は米国およびその他の国におけるTectia社の登録商標です。この文書に記載されているその他の商標は、それぞれ各社の登録商標です。

お問い合わせは

株式会社ディアイティ

〒135-0016 東京都江東区東陽三丁目23番21号 プレミア東陽町ビル 【Tel】03-5634-7652 【E-mail】info@dit.co.jp

http://www.dit.co.jp/